

令和7年9月定例会議事録

令和7年9月12日

鹿屋市教育委員会

○日 時 令和7年9月12日（金）

16時から17時まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	中野 健作
教育長職務代理者	遠矢 達一
教育委員	浜田 幸史
教育委員	四郎園 佳恵
教育委員	前田 あゆ

○関係者

教育次長	隈元 成人
教育総務課長	原添 耕作
学校教育課長	小野 武利
生涯学習課長	宇井 知隆
教育総務課課長補佐	原田 竜哉
教育総務課総務係長	徳永 仁

○議事日程

- 1 開会
- 2 前回議事録の承認
- 3 教育長及び委員の報告
- 4 議事
 - (1) 議案第9号 令和7年度鹿屋市一般会計補正予算（第3号）について
 - (2) 議案第10号 鹿屋市立学校設置条例の一部改正について
- 5 報告
 - (1) 鹿屋市就学援助費支給要領の一部改正について
 - (2) 鹿屋市小・中学校英語弁論大会について
 - (3) 不登校児童生徒支援フォーラムについて
 - (4) 第13回キッズチャレンジフェスタの実施について
 - (5) 鹿児島県ジュニア・リーダー及び高校生クラブ等交流大会について
 - (6) 第7回鹿屋市高校生ビブリオバトル大会実施について
 - (7) 鹿屋市自主文化事業「トリックアート展」について
 - (8) 第3回大隅平面アート展（共催事業）について
 - (9) 平和祈念コンサート（共催事業）について
 - (10) 文化財ウォッチングについて
- 6 動議の討論等
- 7 その他（お知らせ）
 - ・市内小・中学校及び鹿屋女子高校の運動会・体育大会の日程について

- ・家庭教育講演会について
- ・かのやふるさと検定（講座、検定日）について
- ・キーウ・クラシック・バレエについて

8 閉会

○議決事項

議案番号	件 名	審議の状況	採決次第
議案第9号	令和7年度鹿屋市一般会計補正予算（第3号）について	特記事項なし	原案可決
議案第10号	鹿屋市立学校設置条例の一部改正について	特記事項なし	原案可決

○議事要旨

1	開 会
教育長	<p>皆さんこんにちは。</p> <p>夏休み明けは生徒指導上の問題や、不登校などが心配される時期であるが、大きなトラブル等ではなく2学期をスタートすることができた。他に、今年に限らず保護者からの要望や、各学校の様々な問題を学校と一緒に解決しようと努力して進めている。</p> <p>今年は、季節性インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症が、夏から流行の兆しがあり学校でも心配している状況である。</p> <p>運動会シーズンに入り、猛暑の対策として各学校では、ミストの導入など様々な工夫をしている。一方では、暑さや働き方改革の影響で、運動会をはじめとする各行事や、体験活動が本来の機能を果たすプログラム内容になっているかを、しっかりと確認し指導する必要もある。</p> <p>本日もよろしくお願ひしたい。</p>
2	前回議事録の承認
教育長	異議なく承認
3	教育長及び委員の報告
教育長	報告なく承認
4	<p>議事</p> <p>(1) 議案第9号 令和7年度鹿屋市一般会計補正予算（第3号）について</p> <p>資料に基づき説明</p> <p>寄附者からは、教育行政で使用して欲しいと希望があったのか。</p> <p>これまででも教育行政での使用を希望されて寄附をしてくださっていた。前年度の寄附金は、新一年生のクレヨンセットに活用した。今年度は、中学校への使用も希望があったため補正予算のとおり活用する。</p> <p>原案可決とすることに異議はないか。</p> <p>(異議なしとの発言)</p>

教育長	異議がないので、議案第9号は、原案可決とする。
教育総務課長	(2) 議案第10号 鹿屋市立学校設置条例の一部改正について 資料に基づき説明
教育長	原案可決とすることに異議はないか。 (異議なしとの発言)
教育長	異議がないので、議案第10号は、原案可決とする。
5	報告 (1) 鹿屋市就学援助費支給要領の一部改正について 資料に基づき説明 (2) 鹿屋市小・中学校英語弁論大会について 資料に基づき説明 (3) 不登校児童生徒支援フォーラムについて 資料に基づき説明 前田委員 不登校の保護者と縁があり話を聞く機会がある。今回、鹿屋体育大学の森教授の講演で、子ども達が「学校に行くけど、ちょっと体力がないから疲れて休むよ。」という言葉は、具体的に本人や保護者にとって、気が軽くなるような、ほっとした印象を受ける。「根性がない」「また始まった」ではなく、講演のような知識があることで保護者も救いになると実感した。「構成的グループエンカウンター」の取り組みが大きな役割になっていることを知り、鹿屋市は凄いと改めて感じた。約700名の生徒数の学校に在勤中、「エンカウンター」の取り組みを行っていた。当時、外出や怪我が多い生徒への対応に困っていたときに、「エンカウンター」の地区発表の順番で担当になった。その生徒の外出記録を付けていると行動パターンが分かり、対策することによって外出は減った。「エンカウンター」の役割は大きいと感じた。コロナ禍で研修の機会がなかった教員は多かったと思うが、私が経験したことから、今回のフォーラムで学ぶことは大事なことだと思い出させていただいた。

学校教育課長	現在の「構成的グループエンカウンター」の内容について、教育長から問題提起があり、研修を来年度実施し、より効果を上げられるように改善する。
教育長	この取り組みを始める際に、様々な手法がある中で研究し進めた。コロナ禍を経て改めて対応が必要になった時に、この活動が良いものだと思った。活動がマンネリ化しないように研修を実施して正しく行うようにしたい。今年の夏休み明けは、去年に比べると不登校などを含む欠席者が小中学校で30名程減っている。様々な事を行っているが、子ども達に届いている結果であるのならば嬉しいと感じた。このフォーラムをテレビやニュースで知った方もいて、市民や保護者が足を運ぶ方々がいたことも大きなことである。
	(4) 第13回キッズチャレンジフェスタの実施について
学校教育課長	資料に基づき説明
	(5) 鹿児島県ジュニア・リーダー及び高校生クラブ等交流大会について
学校教育課長	資料に基づき説明
	(6) 第7回鹿屋市高校生ビブリオバトル大会実施について
生涯学習課長	資料に基づき説明
	(7) 鹿屋市自主文化事業「トリックアート展」について
生涯学習課長	資料に基づき説明
	(8) 第3回大隅平面アート展（共催事業）について
生涯学習課長	資料に基づき説明
	(9) 平和祈念コンサート（共催事業）について
生涯学習課長	資料に基づき説明
	(10) 文化財ウォッチングについて

生涯学習課長	資料に基づき説明
浜田委員	鹿屋市は、様々なイベントを実施している中で、今回実施された「不登校児童生徒支援フォーラム」など、動画を残して教員の研修で活用できると考える。方法や予算の関係もあると思うが、せっかく良い取り組みなので一過性で終わるのはもったいないと感じる。
教育長	とても良い案であり、このような様々な活動を他のことで活用できると大変嬉しいことだと思う。写真は撮っているが、動画も学校教育課、生涯学習課とともに記録の意味も込めて必要なことだと思う。
6	動議の討論
教育長	発言がないので、動議はないものとする。
7	その他
学校教育課長 生涯学習課長 〃 〃	<p>・お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小・中学校及び鹿屋女子高校の運動会・体育大会の日程について ・家庭教育講演会について ・かのやふるさと検定（講座、検定日）について ・キーウ・クラシック・バレエについて
教育長	次回の定例教育委員会は、令和7年10月20日（月）15時00分から教育長室で行う。
8	閉会
教育長	以上をもって9月定例教育委員会を閉会する。 以上